

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和 8年 1月15日

山北町議会議長 瀬戸 恵津子 殿

受付番号	第1号	質問議員	1番	和田 成功 
件名	実効性のある住環境整備を			
要 旨				
<p>当町では、人口減少と少子高齢化が進行する中、第6次総合計画において「移住・定住の促進」を重要施策の一つに位置付け、あわせて土地利用や居住環境の基本方針を示してきた。</p> <p>しかしながら、「計画上の方針」と「実際に移住・定住につながる成果」との間に、乖離が生じているのではないかとの声も聞かれる。</p> <p>そこで、総合計画と土地利用計画の整合を踏まえつつ、住環境整備の現状と課題や今後の実効性のある取組みについて、以下の質問をする。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 国や県では空き家バンクと連動した補助制度やモデル事業が用意されているが、これらを積極的に活用し、空き家バンクの「登録数」「成約数」を高めることが必要であると考えるが取組み状況は。また、空き家バンクの課題として、所有者側の負担感（片付け・改修・手続き）や、利用希望者側の初期費用の高さがあると考えるが町の認識は。2. 町の都市構造や防災、景観の観点から、今後、第6次総合計画及び第4次土地利用計画などと、どのように連動し、まちづくりをしていくのか。				
以上				